

臨床工学部 保守管理センター

主任 西村 哲

保守管理センターについて

保守管理センターは、専従3名が365日体制で保守管理業務及び医療ガス管理業務を行っています。

昨年まで、ペースメーカー外来業務を兼務していたが、CSチームが全面的に担当することになりました。院内での勉強会をはじめ、医療安全委員会との連携や今年は新型コロナウイルスにより、感染対策チームと連携し、様々な対策・検討を行ってきました。

保守管理業務について

<業務内容>

- ・日常、定期点検業務
- ・トラブル時対応業務
- ・修理業務
- ・部品、消耗品管理業務
- ・RCT ラウンド

<管理中の医療機器>

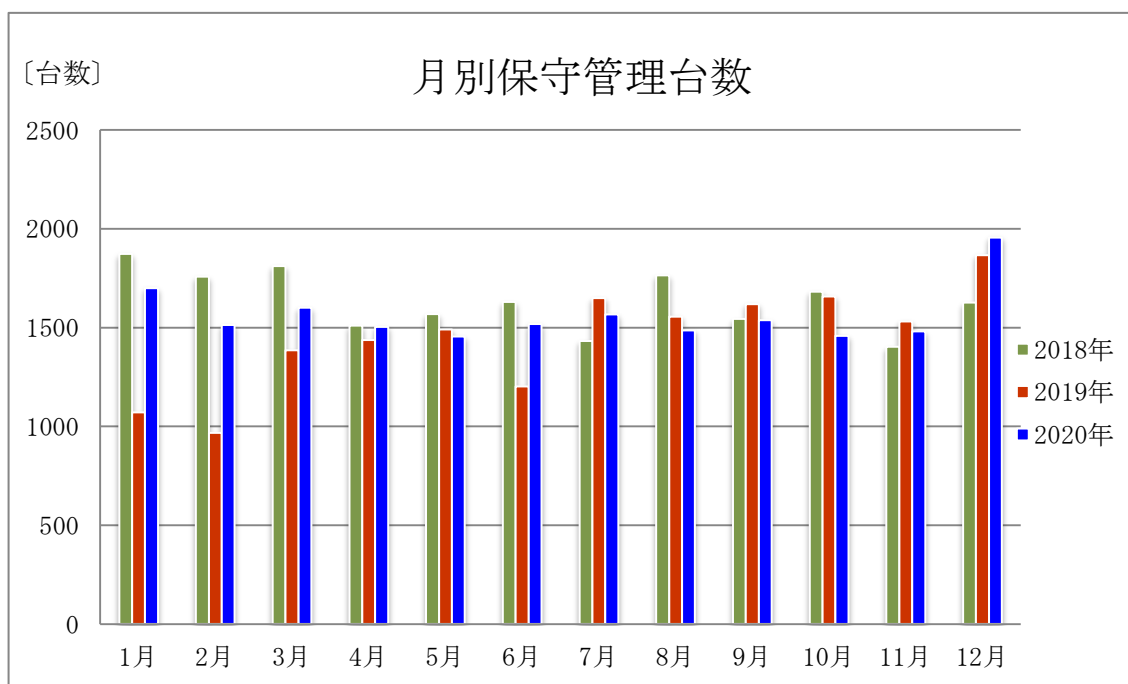
- ・輸液ポンプ
- ・シリンジポンプ
- ・下肢血栓予防装置
- ・栄養ポンプ
- ・人工呼吸器
- ・心電図モニター
- ・低圧持続吸引器
- ・除細動器
- ・血液ガス分析装置など

医療ガス設備管理業務について

<業務内容>

- ・日常点検、定期点検
- ・トラブル時対応業務
- ・修理業務
- ・院内勉強会

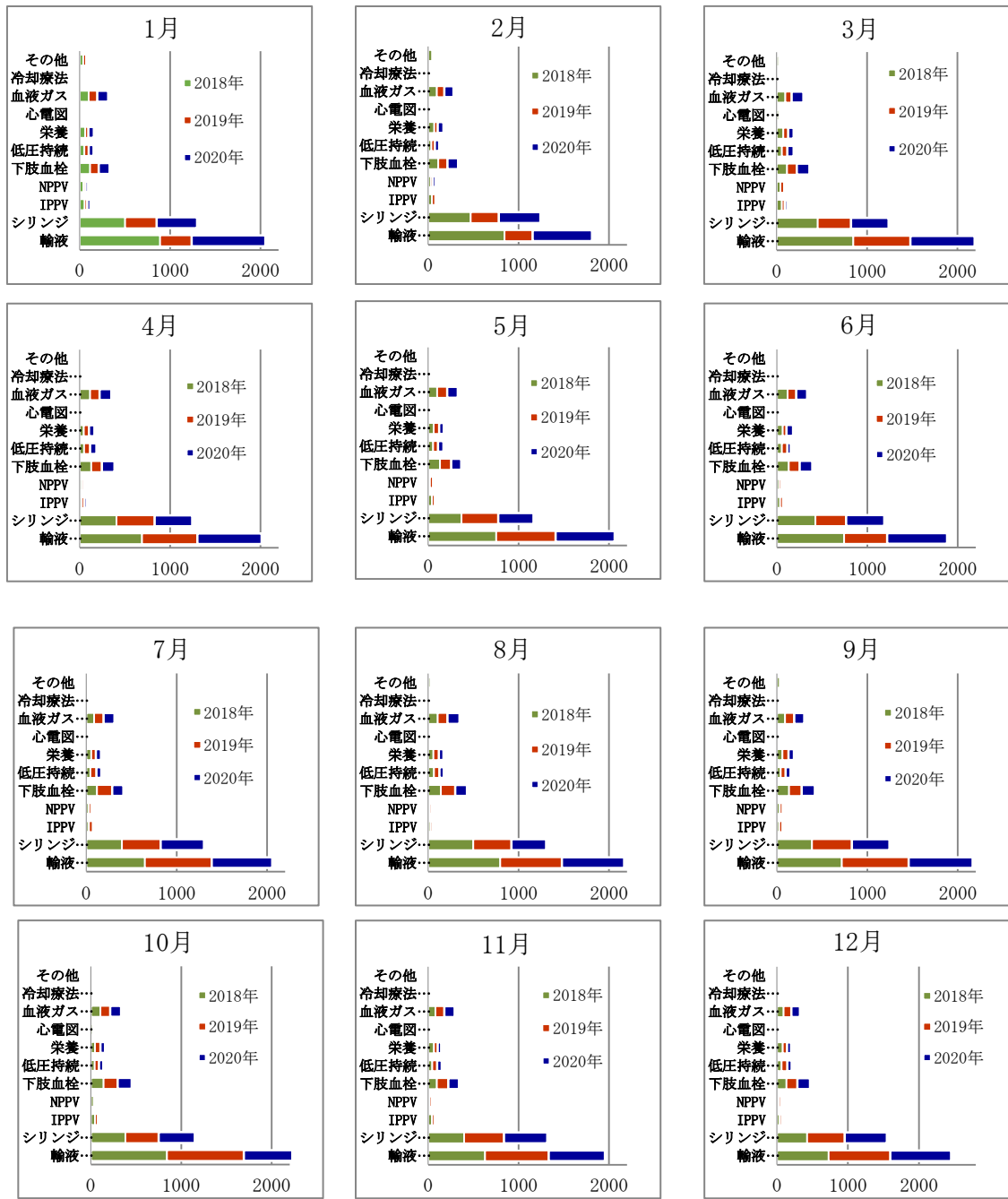
<2020年業務実績>



(グラフ1) 月別保守管理台数(単位：台数)

(表1) 月別保守管理台数(単位：台数)

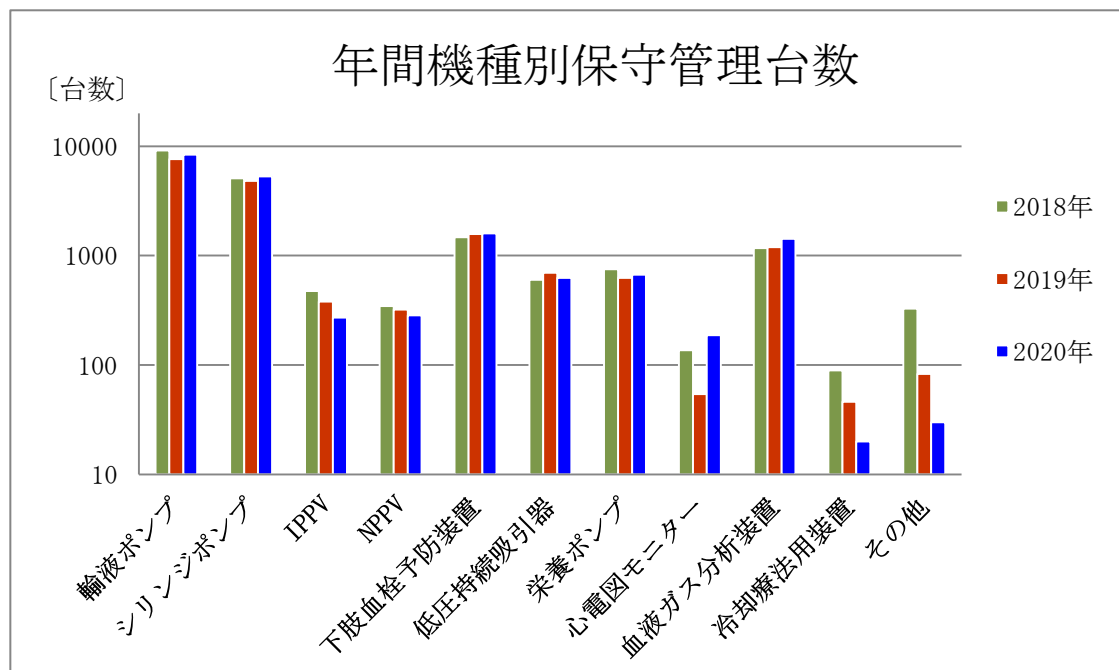
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2018年	1872	1757	1811	1509	1567	1629	1432	1764	1543	1681	1402	1625
2019年	1071	966	1385	1436	1490	1202	1648	1555	1618	1657	1530	1865
2020年	1698	1512	1599	1503	1454	1517	1565	1485	1537	1458	1480	1955



(グラフ 2) 月別機種別保守管理台数

(表 2) 月別機種別保守管理台数 (単位：台数)

	輸液	シリンジ	IPPV	NPPV	下肢血栓	低圧持続	栄養	心電図	血液ガス	冷却療法	その他
2018年	9139	5084	475	345	1477	600	750	136	1170	89	327
2019年	7617	4827	379	321	1576	698	628	54	1194	46	83
2020年	8363	5288	272	285	1602	626	669	187	1421	20	30



(グラフ 3) 月別機種別保守管理台数(単位: 台数)

(表 3) 年間機種別保守管理台数(単位: 台数)

	輸液ポンプ	シリンジポンプ	IPPV	NPPV	下肢血栓予防装置	低圧持続吸引器
2018年	9139	5084	475	345	1477	600
2019年	7617	4827	379	321	1576	698
2020年	8363	5288	272	285	1602	626

栄養	心電図	血液ガス	冷却療法	その他	合計
750	136	1170	89	327	19592
628	54	1194	46	83	17423
669	187	1421	20	30	18763

2020 年総括

2020 年初旬に新型コロナウイルスの流行が問題となり、医療機器の消耗品を中心に備蓄量の管理の見直しや機器の清掃方法の見直しが必要となった。

診療が途絶えることのないように各メーカー、業者と連携し物品の在庫状況を把握し、不足時には代用品を手配することでトラブル無く運営できた。

例年とは違う状況下で、日常業務を確実に遂行するのは困難であったが、血液浄化チームからのスタッフ派遣によりイレギュラーな依頼にも対応できた。

年末には重症患者が増えたことにより医療機器の使用量も多く稼働率の高い状況が続いたが、不足時には機器のレンタル等で対応することができた。

2021 年の目標

・院内勉強会の強化

これまでの集合講習から個別の講習会を中心とした教育や定期的なスタッフへの情報発信を積極的に実施することで、医療安全管理に努めたい。

・近森会グループ全体の医療ガス管理の強化

関連施設へのサポート体制を構築し、知識・技術を共有することで医療ガス安全管理者全体の技術を向上させる。

・業務の効率化

少人数で業務を実施しているため、役割分担を明確にし、業務の平均化と効率化を図って、確実な保守管理業務を行いたい。

実績

勉強会	受講者	開催
令和 2 年度医療機器安全管理委員会 (第 42 回 ME 技術講習会) e ラーニング	西村	12 月
令和 2 年度医療ガス安全管理者講習会 e ラーニング	西村	12 月